

試験名称	金属系あと施工アンカーの引張試験									
依頼者	販売製造元									
試験体	試験項目	試験体記号	アンカー			穿孔		全ねじボルト (接合筋)		数量 本
			全長mm	本体径mm	材質	深さ	径	ねじの呼び	材質	
	引張	T-A ~ E				表-1参照		1/2-13 UNC	SS400	5
参照：表-1 (穿孔深さ及び穿孔径) 図-1 (アンカーの詳細) 図-2 (アンカーの埋め込み位置)										
試験方法	準拠規格：あと施工アンカー標準試験方法・同解説 (一般社団法人 日本建築あと施工アンカー協会) 加力装置：センターホール型油圧ジャッキ, センターホール型ロードセル(容量：100 kN), 反力台, 鋼板, 球座, テンションバー, 圧縮試験機(最大秤量：2000 kN) 測定装置：電気式変位計(容量：50mm, 感度： $200 \times 10^{-6}$ /mm, 非直線性：0.1%RO), データロガー 参 照：写真-1(試験実施状況)									
試験結果	試験項目	試験体記号	最大荷重時		破壊モード	母材コンクリートの 圧縮強度 ( $\sigma_c$ ) N/mm <sup>2</sup>				
			荷重 ( $P_{max}$ ) kN	変位 ( $\delta_{max}$ ) mm						
	引張	T-A	22.1	1.1	A	22.6				
		T-B	24.6	5.6	A					
		T-C	23.1	2.5	A					
		T-D	23.4	2.7	A					
		T-E	21.7	14.5	A					
平均	23.0	5.3	—	—						
注) 1. 破壊モード欄の記号は、次の内容を示す。 A：コーン状破壊 B：アンカー抜け C：アンカー破断 D：接合筋破断 2. *は、母材打設時に作成した、試験体( $\phi 100 \times 200$ mm) 三本の平均値を示す。 参照：図-3(荷重-変位曲線) 写真-2 ~ 写真-6 (破壊状況)										
試験日	平成30年 5月 1日									
試験場所	西日本試験所									